

小児がんを経験されたあなたへ

はじめまして、こんにちは。

「小児がんを経験された方がもっと幸せになるには」などの研究をしている半谷まゆみと申します。

患者さんは私たちの「先生」

私は、小児がんのお子さんをみる医師です。患者さんはいつも、難しい教科書や医学論文にも書いていない、とても大切なことを教えてください。いつも心から感謝しています。

今日は「先生」であるあなたに特別なお願いがあり、こうしてお手紙を書いています。

私たちの研究チームでは、小児がんをのりこえた方が学校や社会に出てから壁にぶつかることがあるのか、あるとしたら何なのか、を調べる研究をしています。もちろん、ひとりひとり状況は違うことでしょう。でも、たくさんの方の物語をきかせてもらうことで、共通する部分や、その解決策が見えてきます。そのために私たちは、小児がんを経験された方々にお話をきかせていただきたいのです。

あなたにしか語れない、 あなたの物語が、 社会を変えます。

ぜひ、お力を貸してください。

まずは中面より研究資料お取り寄せのご連絡を、そしてインタビューの際にお目にかかれますことを、心よりお待ちしております。どうかよろしく願いいたします。

国立成育医療研究センター研究所
「思春期・成人世代を迎えた小児がん経験者における
心理社会的課題の抽出」 研究代表 半谷まゆみ

ものごとはね、心で見なくてはよく見えない。
いちばんたいせつなことは、目に見えない。

サン・テグジュペリ

あなたの 物語

きかせてください



CCS stories

お問い合わせ先
〒157-8535 東京都世田谷区大蔵2-10-1
国立成育医療研究センター研究所 社会医学研究部内
「思春期・成人世代を迎えた小児がん経験者における
心理社会的課題の抽出」研究事務局
研究代表 半谷まゆみ hangai-m@ncchd.go.jp

この研究は、2019年度成育医療研究開発費を用いて行われています。
国立成育医療研究センター倫理審査委員会の承認を得ています。
たくさんの方の病院の先生方や患者会の方々にもご協力をいただいております。

小児がんをのりこえたあと、
困ったり悩んだりしたことはありませんか？

小さなことでも構いません。
あなたが話してくださる経験やお考えが、
きっと誰かの役に立ちます。

その物語を私たちにきかせていただけませんか？

- 小児がん経験者である（病名を知っている）
- がんになったのは 25才未満のときだった
- 現在 16才以上 40才未満である

すべてあてはまる方にご協力をお願いしています。
お友だちにお声がけいただくのも大歓迎です。
ただし、必ずしも同じグループでご参加いただけるわけではありません。

緊張しない
座談会形式

プライバシー
厳守を約束

謝礼を進呈
5,000 円*

**謝礼はQUOカード（交通費込）で進呈します。

少しでも興味をもっていたら、
ぜひ中面をご覧ください、**資料のお申込みを!**

あなたの「協力しよう」というあたたかい
お気持ちを心よりお待ち申し上げます。

ご興味をもっていたら
まず資料をお取り寄せください



<https://form.run/@ccs-stories>

ご自宅に資料が届きます。
内容に納得できたら
同意書をご返送ください。



メールなどで
日程や場所を調整します。



グループ・インタビューに
参加していただきます。
お礼をお渡しします。



あなたの物語が
いろいろな人の役に立ちます。



Q. 協力するにはどうしたらいいですか

A. まず ← のQRコードから資料をお取り寄せください。
二週間以内にご自宅に資料が届きます。
「同意書」に必要事項を記入してご返送ください。

Q. 資料請求用のQRコードが読めません

A. スマホまたはパソコンから直接QRコード下のアドレスへ
アクセスいただくか、事務局（裏表紙）へお問い合わせください。

Q. インタビューはいつ・どこでしますか

A. 年齢などを考慮して事務局がグループを決めます。
日程などはグループごとに調整します。（'19秋～'20春・都内）
調整時にご希望をお知らせください。どうしてもほかの方と
予定が合わない場合にはご協力いただけないこともあります。

Q. 緊張してあまり話せないのではと心配です

A. あなたと同じように病気をのりこえた仲間が集まります。
一対一ではありませんので、他の方のお話を聞いているうちに、
「これは話したい」と思う内容がでてくるかもしれません。
ぜひリラックスしてご参加ください。

Q. お金はかかりますか

A. インタビュー会場への交通費はご負担いただきますが、
ご協力くださった方には、お礼として一律5,000円分の
QUOカードを進呈します。

Q. プライバシーが心配です

A. インタビュー内容は正確な分析のために音声・画像を
記録しますが、研究以外の目的には一切使用しません。
結果を公表するときも、誰の発言が分からないようにします。
なお、インタビュー当日は他の参加者の方とお顔を合わせて
いただくことになります。本名ではなく、ニックネームでも
インタビューにご参加いただけます。また、本研究で得た
すべての個人情報は、本研究のためだけに使用します。

